

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講 師 東京都立墨東病院 輸血科 部長  
藤田 浩 先生

2. 演 題 低温科学から見たクリオプレシピテートの  
調整技術

3. 日 時 2024年2月16日(金)17:30~19:30

4. 場 所 ZOOM  
(受講希望者は2月10日までに下記アドレスにご連絡ください)

## 5. 要 旨

クリオプレシピテート(フィブリノゲン、血液凝固 VIII 因子、血液凝固 XIII 因子、VWF)は、院内で新鮮凍結血漿から調製するようことが、保険収載が認められた。調製方法は、日本輸血・細胞治療学会で示すところだが、フィブリノゲン回収率 40~50%であり、回収率向上の研究は進んでいる。今回、大学院講義では、低温融解前の pre-warming( $-1\sim-5^{\circ}\text{C}$ )、凍結濃縮、温度勾配などの視点から、その技術向上について解説する。

連絡先：中浜 健一 (分子細胞機能学分野 内線 5574、  
nakacell@tmd.ac.jp)